

北陸地方整備局
新潟港湾・空港整備事務所

記者発表資料

発表日時

令和5年9月26日

佐渡島「命のみなとネットワーク」推進協議会による 防災訓練を開催します

国土交通省港湾局では“みなと”の機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワークを「命のみなとネットワーク」と名付け、全国各地で取組を展開しております。

新潟県内では佐渡市、新潟市、聖籠町、新潟県及び民間事業者が参加し、令和5年3月27日に佐渡島「命のみなとネットワーク」推進協議会を立ち上げたところです。

このたび、同協議会による初の訓練となる、地震を想定した海上からの緊急支援物資輸送訓練及び巡視艇による人命救助訓練を両津港において開催いたしますので、以下のとおりお知らせします。

また、防災訓練終了後の13：30より、訓練に参加する大型浚渫兼油回収船「白山」の一般公開（無料）を行いますので併せてお知らせします。

1. 日 時 令和5年10月 1日（日） 9：30～11：40
2. 訓練会場 両津港（湊地区）（新潟県佐渡市両津湊 南埠頭2号岸壁付近）
新潟県佐渡市両津湊（別紙1のとおり）
3. 主催者 佐渡島「命のみなとネットワーク」推進協議会
4. 訓練内容 別紙1のとおり
5. 参加者 別紙1のとおり
6. 取材申込 取材を希望される方は別紙2により申し込み願います。
※当日の天候や海象により中止する場合があります。
中止の場合には連絡しますので、事前の申し込みをお願い致します。

同時発表記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
専門紙

（問い合わせ先）
北陸地方整備局
新潟港湾・空港整備事務所
副所長 竹内、沿岸防災対策官 玉木
TEL：025-222-6111（直通）

○訓練内容

【次第】

- (1) 開会 (9 : 30 ~)
- ・ 佐渡市長 挨拶
 - ・ 北陸地方整備局 港湾空港部長 挨拶
- (2) 訓練 (人命救助訓練) (9 : 40 ~)
- ・ 佐渡海上保安署所属の巡視艇「ときくさ」による人命救助訓練
- (3) 訓練 (緊急支援物資輸送訓練) (10 : 00 ~)
- ・ 新潟港湾・空港整備事務所所属の大型浚渫兼油回収船「白山」による緊急支援物資輸送訓練
 - ・ 講評
- (4) 閉会 (11 : 35)

○参加者

佐渡市、新潟市、聖籠町、新潟県佐渡地域振興局、北陸地方整備局
佐渡汽船(株)、ウエルシアホールディングス(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)
NPO法人コメリ災害対策センター、生活協同組合コープデリにいがた、(株)ローソン
みなとオアシス佐渡両津運営協議会、(一財)危機管理教育&演習センター

○訓練会場 両津港湊地区南埠頭2号岸壁付近



【参考資料】

＜参考1＞大型浚渫兼油回収船「白山」の一般公開(無料、申込不要)

公開時間 13:30～16:00 ※最終受付 15:30

場 所 両津港 南埠頭2号岸壁

注意事項

- ① 専用の駐車場はありませんので、最寄りの駐車場をご利用下さい。
- ② 船内は急勾配や段差が多いため、サンダル、かかとの高い靴等のご遠慮下さい。
- ③ 天候等の都合により内容変更や中止になる場合もありますのでご了承願います。

大型浚渫兼油回収船「白山」

北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所に所属し、港の機能を守る浚渫と、海の環境を守る油回収の2つの機能を兼ね備えた船です。この船舶は東日本大震災を契機に大規模災害への対応に出動した実績があります。



全 長:93.9m
全 幅:17m
総トン数:4,185トン
最大速力:13.1kt(約24km/h)

＜参考2＞「命のみなとネットワーク」について



出典

国土交通省HP 令和4年9月22日

報道・公表資料

https://www.mlit.go.jp/report/press/por_t07_hh_000182.html

＜参考3＞佐渡島「命のみなとネットワーク」推進協議会について

上記施策の趣旨を踏まえ、佐渡島内における「港湾・漁港」の機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワークを形成することを目的に令和5年3月27日に立ち上げ。

会 長:佐渡市長

副会長:新潟市長、聖籠町長

構成機関・団体

佐渡市、新潟市、聖籠町、新潟県、ウエルシアホールディングス(株)、
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、NPO法人コメリ災害対策センター、
佐渡汽船(株)、生活協同組合コープデリにいがた、(株)ローソン、
みなとオアシス佐渡両津運営協議会、(一財)危機管理教育&演習センター、
国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所

